

平成31年度 現職教育研究年間計画

東海市立大田小学校

1 研究主題

自らの力で未来を切り拓いていく児童の育成

一進んで意見を出し合い、考えを深め合える楽しい授業をめざしてー

2 主題設定の理由

大田小学校では、本主題を平成29年度より掲げ、様々な教科で「自ら考え、議論し考えを深め合うための指導上の工夫」を実践してきた。

今年度はさらに自分の考えをしっかりとち、意見を出し合う中で、異なる意見を認め合い、新しい発見から深い学びにつなげられるようにしていきたいと考えている。児童は、新しい発見を通して深い学びができたときには、学びの楽しさを実感するはずである。多くの授業実践を計画するとともに、教師の授業力を高め、自らの力で未来を切り拓いていく児童の育成を進める。

3 めざす子ども像

児童同士がお互いにかかわり合いながら、主体的に学びを深めることができる児童。

4 年間計画

月	日	全 校	備 考
4	3 10 19	・校内現職教育研修（エピペン講習等） ・現職教育推進委員会 ・現職教育全体会	計画の共通理解
5	13	・研究授業 ・現職教育全体会（研究協議を含む）	6年生
6	3	・研究授業 ・現職教育全体会（研究協議を含む）	5年生
7	8	・研究授業 ・現職教育全体会（研究協議を含む）	1年生
7	25	・校内現職教育研修	岐阜聖徳学園大学 教授 龍崎忠先生
11	1 21	・特設研究授業（学校訪問） ・研究授業 ・現職教育全体会（研究協議を含む） ・研究授業 ・現職教育全体会（研究協議を含む）	3年生, 4年生 2年生
1	30	・現職教育推進委員会	反省と次年度の方針
2	13	・現職教育全体会	反省と次年度の方針